

教育情報誌

まなびの風



船橋市総合教育センター 〒273-0863 船橋市東町834番地 TEL 047-422-7730



躍動する船橋市立船橋高等学校

連携教育事業

市立船橋高校と千葉商科大学との高大の連携



太田学部長と赤熊校長

6月4日に市立船橋高校と千葉商科大学商経学部は教育分野で連携する協定を締結し、全校生徒が見守る中、調印式が行われました。教職を目指す大学生に対して、市立船橋高校で教科指導を補助する「教職インター

ンシップ」を導入する画期的な取組です。

本校の生徒にとっても学習理解向上の一助になると共に、異年齢世代との交流を図れるという良さがあります。

中学生の留学教育コース
授業体験

～中高連携・初の試み～

英語で話すことを
楽しみながら、和やかに交流

6月17日に近隣の17名の中学生と高校1年普通科留学教育コースの生徒と一緒に「英語会話」の授業に参加しました。

商業科生徒の体験学習

商業科3年生は、6月23日から25日まで、キャリア教育の一環として、様々な実習先で体験学習を行いました。宮本小学校3年生の授業に担任補助として参加し、児童に勉強を教え、交流を深めました。



吹奏楽部の活躍

吹奏楽部が、6月12日から14日まで、札幌市で開催されたYOSAKOIソーラン祭りの大会に出場しました。日頃の練習の成果を発揮し、セミファイナルまで進出することができました。今後は、練習を重ね、吹奏楽とマーチングで全国大会を目指します。



市民公開講座



7月29日から8月1日まで、生物の教員及び生物愛好会の生徒が中心となって、市内の児童生徒を対象に様々な講座を実施しました。そのひとつ「顕微鏡でミクロの世界を探検しよう」では小学校低学年の児童が、葉脈や野菜の繊維を顕微鏡で覗いて、歓声を上げていました。

全国高等学校総合体育大会 ～インターハイ～

7月28日から8月20日に近畿地方を会場に開催されたインターハイに体操競技部、サッカー部、男子バスケットボール部、男子バレーボール部、陸上競技部、水泳部の生徒が出場しました。



サ ッカー部は順調に勝ち進み、前年覇者の東福岡高校と決勝戦で対戦しました。相手にリードを許したものの、試合終了直前に劇的なゴールで追いつき、延長戦へ。延長戦でも決着がつかず、PK戦となり、5対6で惜しくも優勝をのぎましたが、堂々の準優勝となりました。

男 子バスケットボール部のベスト16進出や陸上競技の円盤投で7位入賞など活躍しました。

体 操競技部は予選を1位で通過し、決勝では5位入賞となりました。



全日本選手権での活躍 ～ボウリング・珠算～

7月28日から30日に神奈川県で行われた「全日本高校ボウリング選手権大会」に1年生の向谷優那さんが出場しました。

また、8月8日に京都府で行われた「全日本珠算選手権大会」に、3年生の北村菜穂さんが出場しました。

昨年度の進路実績

学科(生徒数)	大学	短大	専門学校	就職 (公務員)	その他
普通科(239名)	140名	10名	62名	11名(2名)	16名
体育科(79名)	54名	1名	11名	12名(4名)	1名
商業科(79名)	33名	4名	26名	12名(2名)	4名
進路別割合(%)	57.2%	3.8%	24.9%	8.8%	5.3%

平成27年度 船橋市教育委員会研究指定校・公開研究会の紹介

船橋市では、学校ごとに教科、領域・今日的な課題の中で研究主題を設定し、校内研究に取り組んでいます。
 本号では、平成27年度公開研究会を予定している学校の取組と船橋市教育委員会や千葉県教育委員会の研究指定、文部科学省の地域指定を受けている学校について紹介します。

船橋市教育委員会研究指定校 行田西小学校＜道徳＞

公開研究会日程
 11月13日（金） 13：00～16：45

豊かな心をもつ子を育てる道徳教育
 ～自分の良さを知り、互いに認め合う児童の育成を目指して～

道徳の授業を大切にし、地域の方にも公開しています



スライドを見て、主人公について学びます。



役割演技により、登場人物の心情を考えます。



日常の自分たちの様子をスライドを見ながら振り返ります。

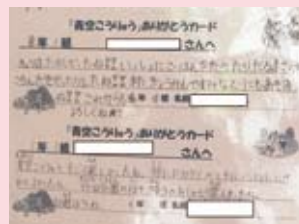
教育活動全体を通して、道徳性を育成します



特別支援学級と交流します。



行田公園で兄弟学級と交流します。



お互いの良いところを「ありがとうカード」に書いてもらいます。

家庭や地域の方に情報を発信し、ご協力いただいています



地域のデイケアセンターでお年寄りと交流します。



子供たちの頑張りを地域の方や保護者に「励ましカード」に書いてもらいます。



道徳の授業を家庭に紹介しています。

船橋市教育委員会研究指定校 小室小学校・小室中学校＜小中一貫教育＞

公開研究会日程
 11月20日（金） 13：00～16：30

確かな学力の育成を目指した小中一貫教育における教育活動の工夫
 ～「わかる授業」の実践を通して～

小学校と中学校の教師がお互いの学校に出向き、交換授業や、相互参観を実施しています



中学3年生の数学の授業を小学校の教職員が参観

小中学校9年間を見通した学習をしています。

小学校と中学校の合同行事を実施し、交流を深めています



小中合同マラソン大会
 大会後、地域ボランティアの方と共に努力をたたえあいます。

音楽発表会における小中合同合唱団の発表



児童会・生徒会合同あいさつ運動にも取り組んでいます。

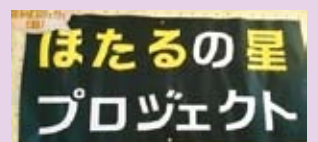
地域に役立つ取組を考えています ～生徒・保護者・地域が協力して～



避難所運営プロジェクト

災害時の対応は中学生の力も！
 仮設トイレの設置訓練を実施しています。この様子は保護者の方や地域の方に公開し、見ていただきました。

ほたるの星プロジェクト



ホタルの幼虫を守ろう！
 ～中学3年生の総合的な学習の時間に小学生も参加～
 小学生と中学生が協力してザリガニを釣って、ホタルの幼虫を守る取組をしています。

船橋市教育委員会研究指定校	研究課題指定年度	研究主題
葛飾小学校 葛飾中学校	国際理解教育 平成25～34年度	国際性豊かな児童の育成 グローバル社会で求められる資質の育成
前原小学校	言語活動の充実 平成24～28年度	表現し、伝え合い、意欲的に学習する子供の育成 ～生活・社会科における言語活動の充実を通して～
大穴中学校	確かな学力の向上 平成26～28年度	自分づくりに取り組む生徒を育む指導法の研究 ～知識・技能の確かな習得につながる授業の工夫～
宮本中学校	学校体育 平成27～29年度	自己に適した課題をもち、主体的に学びを深める体育学習 ～生徒自身が学びを具現化できる授業を目指して～
高郷小学校	学校体育 平成26～28年度	運動の楽しさを求め、主体的に運動に関わる体育学習 ～子どもの中にある学びの内容を大切に学習を通して～
湊中学校 船橋市指定 千葉県指定	健康教育 平成28～30年度 平成27～28年度	「いのち・こころ・人とのつながりを育む」健康教育の充実～地域と連携した健康教育の在り方～
坪井小学校	情報教育 平成27～29年度	・情報機器の活用を通じた問題解決のための思考力・表現力の育成

千葉県教育委員会研究指定校	研究課題指定年度	研究主題
金杉台小学校	道徳教育推進校 平成27年度	豊かなかかわりを通して、自己のよりよい生き方についての考えを深める道徳教育
金杉台中学校	道徳教育推進校 平成27年度	自他の人格を尊重し、お互いを高め合うことができる心豊かな生徒の育成
八木が谷小学校	「学力・学習状況」 検証事業協力校 平成25～27年度	子供にわかる喜びを味わわせる授業づくり ～算数科における説明・話し合い（言語）活動を通して～
文部科学省地域指定校	研究課題指定年度	事業名
葛飾小学校 葛飾中学校	国際理解教育 平成27年度	帰国・外国人児童生徒に対するきめ細やかな支援事業

船橋市教育委員会研究奨励校・推進校・2年間
確かな学力の向上に関する研究 小栗原小学校 高根東小学校 八木が谷小学校 法典西小学校 二宮小学校 習志野台第一小学校 金杉台中学校 習志野台中学校
情報に関する研究 法田中学校
ICT機器活用推進校 坪井小学校 古和釜中学校 ※ICTとは、情報通信技術のこと

小中連携教育の研究とは（船橋市教育委員会指定）

船橋市では5地区10校（若松小中、金杉台小中、豊富小中、小室小中、飯山満南小と飯山満中）を小中連携の研究推進校として指定しています。

研究は次の3点を目指して進めています。

- ①小学校と中学校の授業スタイルや人間関係の変化による戸惑いによるギャップを解消すること
- ②小学校と中学校の教職員の意識や認識を共有化し、共通理解を図ること
- ③小中9年間を通して、学習の定着を図ること

「学校評議員制度」

学校評議員制度が学校・家庭・地域をつなぎ、また、「地域に開かれた学校づくり」の役割を担っています

- 学校評議員制度とは…………… 校長が、保護者や地域の方々に学校の経営方針について説明し、学校教育活動に協力を得ると共に、保護者や地域の方々の意向を把握、反映させながら、開かれた学校づくりを行うために定められた制度です。
- いつから始まったか…………… 国の制度としては、平成12年に施行され、船橋市では、平成17年度から学校評議員設置要綱を設けて、学校評議員を置けるようにしました。
- 学校評議員を決めるのは…………… 校長の推薦により、船橋市教育委員会が委嘱します。
- どのような方が学校評議員に… 教育に関する理解及び識見を有する方です。具体的には自治会役員、PTA役員、民生児童委員、青少年相談員、社会福祉協議会の役員、学校教育支援ボランティアなどで構成されています。
- 学校評議員の意見は…………… 校長が学校運営に役立てます。

前原小学校では

学校評議員会 ～学校評議員と教職員との意見交換～



前原小学校では、評議員と教職員が一堂に会し、評議員の質問に担当教職員が回答しながら議論を深める方法で、7月17日に学校評議員会が開催されました。

対面式で、忌憚のないご意見をいただき、会を進めていくことによって、学校運営の現状と課題が浮き彫りになります。教職員にとっては、課題を再認識する場となると同時に、評議員の方からのご意見や激励の言葉は、意欲向上にもつながるという良さがあります。評議員の方にとっては、前原小学校の教育活動がどのように進められているか、より深く理解する場となります。

また、年間を通して授業や学校行事などに足を運んでくださる評議員の方とも気軽に話ができるようになるという状況も生まれてきます。このように評議員の方から様々な場でご意見をいただき、学校運営に生かしています。

学校における評議員の数

*平成27年4月現在。(指導課の調査より)

評議員の人数	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人	12人
学校数 (全83校)	3校	13校	14校	18校	20校	8校	6校	1校

わが校の給食自慢レシピ 芝山西小学校編

☆人気ナンバー1給食☆ 『ポテト春巻』

各学校の食材の産地は毎日学校のウェブサイトで公表しています。



材 料 (4本分)

春巻きの皮……………	4枚	塩……………	ひとつまみ
ジャガイモ……………	中・1個	胡椒……………	少々
豚肉……………	25g	カレー粉……………	少々
玉ねぎ……………	中・1/4個	しょうゆ……………	小さじ1/3
ピーマン……………	1/4個	揚げ油……………	適量

作り方

- ① ジャガイモは拍子切りにし、油で揚げておく。
- ② ピーマンは色よくゆでておく。
- ③ 油を熱し、豚肉、タマネギを炒め、調味する。
- ④ ①と②と③を混ぜ味を調える。
- ⑤ 春巻きの皮で④の具を包み、揚げる。

春巻きは子供たちに大人気！
中の具にジャガイモを使い、カレー味に仕上げます。



ジャガイモなどのいも類は、繊維質の供給源として、また、エネルギーのもとになる炭水化物も豊富で、ご家庭でも食べてほしい食材です。芝山西小学校では、給食委員会の児童が毎日、給食の献立の一口メモをお昼の校内放送で紹介しています。

芝山西小学校 栄養士 星野 由美